

令和7年度 西蒲区組織目標

組織名	西蒲区	区長	西蒲区長 堀 峰一
組織の目的・方向性	区ビジョンまちづくり計画に掲げた「区の将来像」と「目指す区のすがた」の実現を目指し、地域一丸となって各種施策を推進します。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	・農業産出額推計値 ・観光入込客数 ・日頃から災害に対する備えをしている市民の割合 ・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思う高齢者の割合 ・健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

西蒲区組織目標

区の将来像として「豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人があたたかくつながるまち」を掲げ、その実現に向けて区民とともに取り組みます。

重点目標

- 1 地域の次世代リーダーとなる中学生の防災学習を支援するなど、自助・共助による地域防災力の向上を図り、安心安全で災害に強いまちづくりを進めます。
- 2 西蒲区の特色を活かした売れる作物づくりを進め、農業者の所得向上を目指します。併せて、農水産業を通じた交流人口の拡大を図るとともに、関係機関と連携した販売促進活動により、区産農産物のブランド力向上に取り組みます。
- 3 民間事業者などとの広域連携により、隣接自治体を含む観光スポットを結ぶ三次交通を運行します。県内外からの誘客を促進し、地域経済の活性化につなげます。
- 4 支え合いの仕組みづくり推進員や地域包括支援センターなどと連携して住民主体のサービス等を創出し、地域包括ケアの持続的な進展を図ります。
- 5 健康寿命延伸のための健康づくり事業に取り組み、区民自らが健康を意識し、生活習慣の改善に向けた行動ができるよう支援します。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

	重点目標の達成状況	目標数	5	達成数	5
取組結果	1 中学生の防災学習を区内全6校で実施しました。そのアンケートで防災に対する関心度を聞いたところ、90%以上の生徒から「関心が高まった」との回答を得ることができました。 2 なないろ野菜のブランド力向上に向け、食品製造メーカーとの連携により、レトルトカレー・スープの商品販売に至りました。当該商品の販売記念イベントや、図書館とコラボしたPRを実施したほか、区内及び				

	西区の小学校6校、中学校4校で学校給食への食材提供を行うなど販売促進に向けたプロモーション活動を行いました。 また、新規いちじく団地の開設に向け、JAの取組を支援し、場所の選定、面積、生産者を決定しました。しかし、事業の更なるブラッシュアップを図る必要があり、国・県・市への補助事業申請が次年度に見送りとなりました。 3 三次交通の運行においては、年度当初から広報に注力し、期間を通してまんべんなく新聞やSNS等の多様な媒体を活用したPRを行いました。 4 地域包括ケアの取組では、住民主体のサービスである訪問Bは2件創出、また、地域の茶の間は3件創出することができました。 5 生活習慣病予防事業では、栄養・運動・お口の健康等を中心に健康寿命延伸につながる取組のきっかけづくりを行いました。
今後の方向性	1 引き続き区内6中学校において防災学習を実施し、防災意識の向上を図ります。 2 なないろ野菜のブランド力向上においては、引き続きプロモーション活動を行うとともに、学校給食への資材提供や近隣直売所における販売流通体制の整備を進めます。 いちじく団地の新設においては、次年度早期にJAによる国、県、市への補助事業申請ができるよう支援し、団地造成及び定植の準備を進めます。 3 運行エリアにある協賛店と連携したPRや電子チケットの周知等を引き続き行うことで、更なる認知度向上と利用促進を図ります。 4 支え合いの仕組みづくり推進員と連携しながら引き続き住民主体のサービス支援の創出に向けて取り組んでいきます。 5 こどもからお年寄りまで各年代が、健康寿命の延伸に向けて自主的に取り組めるよう事業展開を図っていきます。